



SANKO GOSEI

三光合成株式会社

証券コード 7888

第91期 報告書

2023年6月1日 ▶▶ 2024年5月31日

■ ご挨拶

平素より株主の皆様には格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

当社2024年5月期、通期の連結業績を報告いたします。

この期の業績は売上高937億円、営業利益41億円、親会社株主に帰属する当期純利益26億円となり、4年連続の増収増益となりました。

この期はコロナ明けの需要増に応じるべく、順調な滑り出しとはなりましたが、途中、客先の思いがけないトラブル、不祥事による稼働停止が相続き、細かな生産対応が求められる、製造面では不安定な期でありました。

その様な中、当社製造は客先生産変更に対してこまめに対応して、最大限の経費削減を実行し、困難な受注変動を乗り切っております。

さて、今後の見通しでございますが、ここ数年は円安が後押しをして業績を押し上げてきましたが、さすがに今後は更なる円安は見込めないと考えております。又コロナ明けの景気回復も息切れ、アメリカ大統領選挙後は逆風と予想をしており、残り数ヶ月での受注取り込みを強く営業に指示を出しているところでございます。

当社は中期目標で「10・10・10」、売上高1,000億円、営業利益率10%、営業利益100億円を2028年5月期に達成する事をめざしております。

地域毎のビジネス環境でございますが、此処へ来て世界各地域で景気の変化、地域差が出始めております。

ASEAN、特にタイ、そして中国の不調、一方ではインドの台頭、アメリカ、メキシコの景気維持等、グローバルで微妙な舵取りが要求される時代となっております。極めて不透明な世界経済ではございますが、迎えるこれらの困難を乗り越え、なんとしてもこの中期目標を達成する所存であります。

その他の事業の状況ですが、当社の強みであります金型事業は今後、電気自動車が出てきますとそのラインナップに数多くの金型が必要となり、かなりの確率で繁忙さが見込めると想定しております。製品設計キャパシティーと同時に能力増強を進行させています。又、事業のソフト化、テックショップは、おかげさまで閲覧人数が月当たり1万人に迫ろうとしており、日々拡大しております。もう一つ、日本の労働人口の減少対策でのメカトロ分野は年々需要が増加しており、こちらも大幅な人員増を計画しております。

地球環境面での取り組みでは、太陽光発電は、富山工場、熊谷工場の2工場におきましてフル稼働中であります。

又、再生材再利用についてもいち早く取り組んでおり、最近では再生材の強度性能を元通りの物性に戻す研究を続けており、実利用の試験段階まで来ております。

女性の活躍の場では、最近は特に金型製造を希望される女子が増えてきており、金型の機械加工に従事していただき、成果を出していただいております。昨今の金型製造は昔の油まみれの力仕事からはほど遠く、計算能力、想像力が問われる職種となっております。

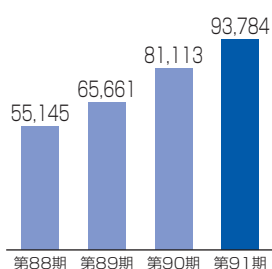
この先、特に今年度はアメリカの大統領選挙を含めて、世界中で選挙の多い年となっており、その国のトップ交替が多い年となりそうでございます。その様な中においても当社は周囲を見渡し、常に前向きに事業展開をしていく所存でございますので、株主の皆様には何卒、従前にも増してご支援ご鞭撻を賜りますよう、重ねてお願いを申し上げます。

代表取締役会長 **黒田 健宗**

■ 決算ハイライト

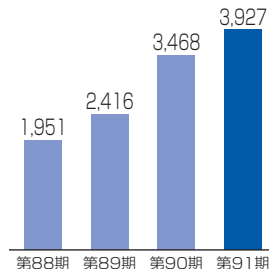
売上高

93,784百万円



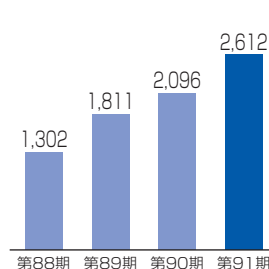
経常利益

3,927百万円



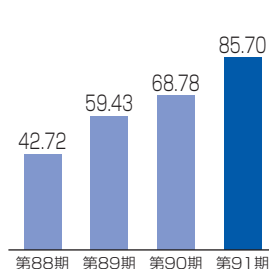
親会社株主に帰属する当期純利益

2,612百万円



1株当たり当期純利益

85.70円



■ 事業概況

日本

情報・通信機器部品は減収となりましたが、車両用内外装部品が増収となり、売上高は28,037百万円（前期比4.1%増）、セグメント利益は3,335百万円（前期比27.9%増）となりました。

欧州

車両用内外装部品及び金型が増収となり、売上高は14,336百万円（前期比49.2%増）、セグメント利益は受注増加による労務費や諸経費の増加により161百万円（前期比62.9%減）となりました。

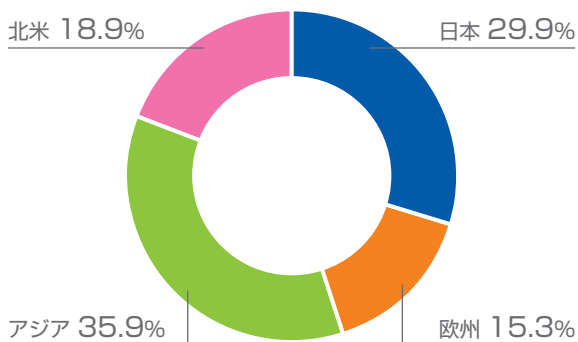
アジア

タイ、インドネシア及びインドでの車両用内外装部品及び金型が増収となり、売上高は33,662百万円（前期比8.1%増）、セグメント利益は544百万円（前期比24.4%減）となりました。

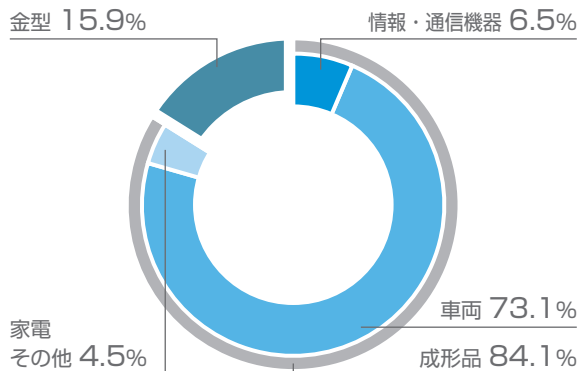
北米

車両用内外装部品が増収となり、売上高は17,747百万円（前期比32.0%増）、セグメント利益は755百万円（前期比134.7%増）となりました。

地域別売上高構成比



事業部門別売上高構成比



■ プラスチックが叶える未来の夢

当社の製品は工業用から家庭用まであらゆる分野で幅広く活用され、最先端の製品の機能とデザインを支えています。

｜ オート分野 ｜

極めて高い耐疲労性・耐摩耗性が要求される重要保安部品であるブレーキ部品および小型モーター部品など。



｜ 情報通信機器分野 ｜

LBPやFAX、PPCなどの高精度・高剛性部品。



｜ 家電・住設分野 ｜

トイレ、バス、洗面台をはじめとする住設機器やエアコン、テレビなどの家電部品。



■ 三光合成ネットワーク

国内の主要拠点

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 三光合成株式会社 本社 | 6 静岡工場・静岡営業所 |
| 2 東京営業所・国際営業部・海外部 | 7 滋賀工場・滋賀営業所 |
| 3 テクニカルセンター | 8 伊勢崎工場 |
| 4 熊谷工場・熊谷営業所 | 9 エスバンス株式会社 |
| 5 群馬工場・群馬営業所 | 10 三光合成九州株式会社 |

海外の主要拠点

子会社

アジア

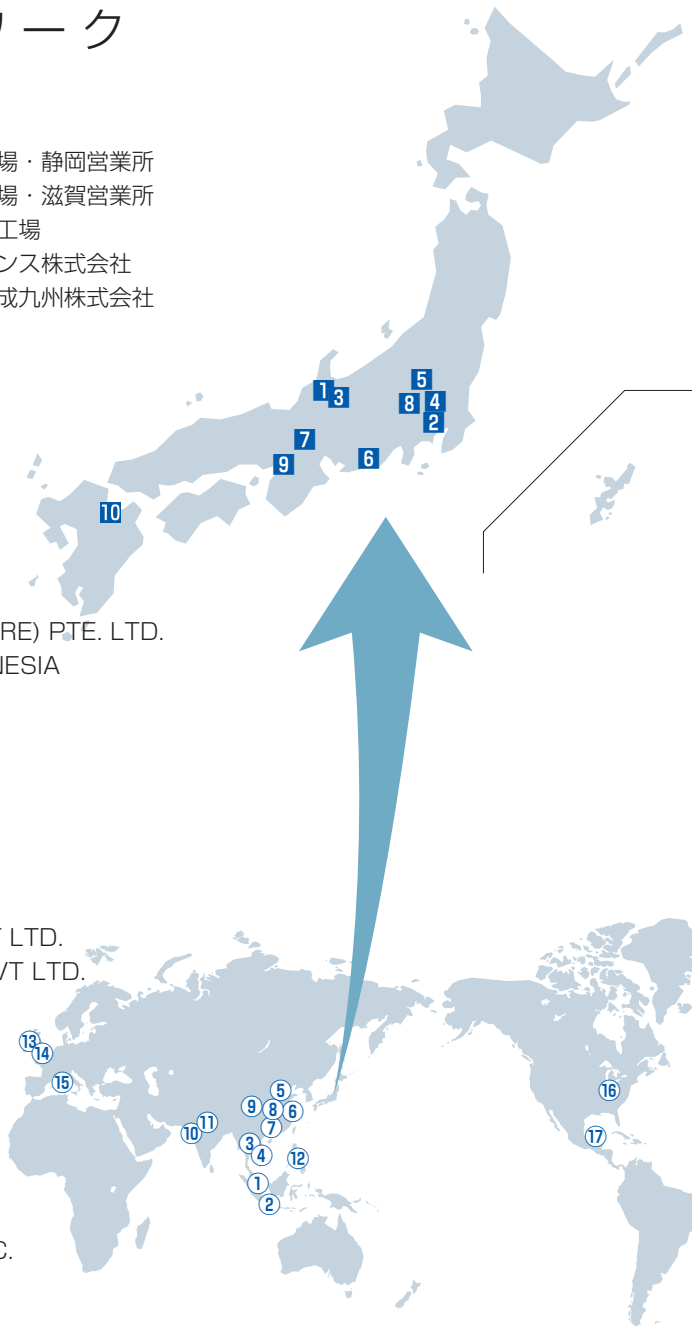
- ① SANKO GOSEI TECHNOLOGY (SINGAPORE) PTE. LTD.
- ② PT. SANKO GOSEI TECHNOLOGY INDONESIA
- ③ SANKO GOSEI (THAILAND) LTD.
- ④ SANKO GOSEI TECHNOLOGY (THAILAND) LTD.
- ⑤ 天津三華塑膠有限公司
- ⑥ 燦暉合成科技貿易（上海）有限公司
- ⑦ 三華合成（廣州）塑膠有限公司
- ⑧ 武漢三樺塑膠有限公司
- ⑨ 東莞三樺塑膠有限公司
- ⑩ SANKO GOSEI TECHNOLOGY INDIA PVT LTD.
- ⑪ SANKO SVANCE JRG TOOLING INDIA PVT LTD.
- ⑫ SANKO GOSEI PHILIPPINES, INC.

欧州

- ⑬ SANKO GOSEI UK LTD.
- ⑭ SET EUROPE LTD.
- ⑮ SANKO GOSEI Czech, s.r.o.

北米

- ⑯ SANKO GOSEI TECHNOLOGIES USA, INC.
- ⑰ SANKO GOSEI MEXICO, S.A. DE C.V.



■ 財務諸表（要約）

単位：百万円

連結損益計算書（2023年6月1日～2024年5月31日）

売上高	93,784	
売上原価	80,406	
売上総利益	13,378	
販売費及び一般管理費	9,246	
営業利益	4,131	
営業外収益		
受取利息及び配当金	79	
為替差益	24	
その他	308	412
営業外費用		
支払利息	456	
その他	159	615
経常利益	3,927	
特別利益	35	
特別損失	394	
税金等調整前当期純利益	3,568	
法人税等	906	
当期純利益	2,661	
非支配株主に帰属する当期純利益	49	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,612	

単位：百万円

連結貸借対照表（2024年5月31日現在）

資産の部	流動資産	40,987
	固定資産	33,942
	資産合計	74,930
負債の部	流動負債	33,032
	固定負債	11,418
	負債合計	44,450
純資産の部	株主資本	26,470
	その他の包括利益累計額	3,441
	非支配株主持分	567
	純資産合計	30,479
負債純資産合計		74,930

単位：百万円

連結キャッシュ・フロー計算書（2023年6月1日～2024年5月31日）

営業活動によるキャッシュ・フロー	5,697
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,942
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110
現金及び現金同等物の増減額	1,183
現金及び現金同等物の期末残高	9,958

■ 会社概要 / 役員 / 株式の状況 (2024年5月31日現在)

▶ 会社概要

商号 三光合成株式会社
本社 富山県南砺市土生新1200番地
TEL 0763-52-1000
創業 1940年10月12日
設立 1944年 9月18日
資本金 4,008百万円
従業員数 734名
事業内容 1. 合成樹脂成形品の製造並びに販売
2. 機械、電気部品の製造及び組立加工
3. 合成樹脂成形用金型の設計、製造並びに販売
4. 工業製品のデザイン、設計、試作並びに販売
5. 工業用ロボット、各種機械器具の自動制御装置の設計、製造並びに販売
6. 前各号に附帯関連する一切の事業
主な取引銀行 三井住友銀行、北陸銀行、三井住友信託銀行
ホームページ <https://www.sankogosei.co.jp/>

▶ 役員 (2024年8月29日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役会長	黒田 健宗	
代表取締役社長	久住 アーメン	
取締役	満嶋 敏雄	全社技術顧問兼次世代技術部長兼 エスパンス㈱代表取締役会長兼社長
取締役	芹川 明	管理部門長
取締役	柴田 与志明	SANKO GOSEI TECHNOLOGY USA,INC. 会長
取締役	長島 勉	熊谷工場長兼生産部門長兼 生産管理部門長兼伊勢崎工場長
取締役	中村 康二	三甲㈱監査役、㈱有沢製作所取締役
取締役	繁澤 宏明	
取締役	フランセス コーザ	成城大学文芸学部専任講師
常勤監査役	西村 源信	
監査役	今村 修	
監査役	磯林 恵介	税理士
監査役	藤本 慎司	弁護士

▶ 株式の状況

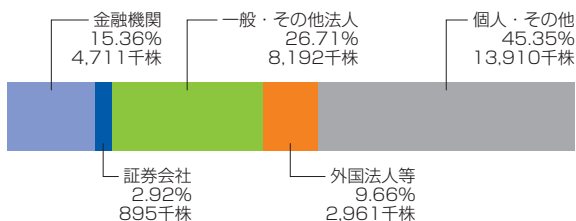
① 発行可能株式総数	43,200,000株
② 発行済株式の総数	30,688,569株
③ 株主数	8,228名

▶ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
双葉電子工業株式会社	4,508	14.78
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,517	11.53
有限会社ビー・ケー・ファイナンス	2,098	6.88
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	853	2.79
株式会社ALPINECAP	680	2.23
松村 昌彦	639	2.09
梅崎 生八郎	464	1.52
柳島 修一	443	1.45
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 510359 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	368	1.20
INTERACTIVE BROKERS LLC (常任代理人 インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社)	361	1.18

(注) 持株比率は自己株式(204,786株)を控除して計算しております。

▶ 所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	8月
基準日	定時株主総会 5月31日 期末配当 5月31日 中間配当 11月30日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法

電子公告により当社のホームページ(<https://www.sankogosei.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

ホームページのご案内

<https://www.sankogosei.co.jp/> または

株主・投資家の皆様に、下記情報を含めた最新のニュースや、トピックスを公開しております。

- 財務ハイライト
- 決算短信
- 株式情報
- IRカレンダー

